



滋賀県理学療法士会ニュース 簡易版



2025年5月号 発行 公益社団法人滋賀県理学療法士会

[士会ホームページ](#)

編集 公益社団法人 滋賀県理学療法士会 広報部

第40回滋賀県理学療法学会 開催のご案内

【開催日】 2025年6月22日(日)

【会場】 ピアザ淡海

【テーマ】 原点回帰 ～臨床から学ぶこと～

【学会長】 段上 靖治(南草津病院)

【準備委員長】 諸頭 幸平(ケアタウン南草津)

<教育講演1>

「臨床から学ぶ運動器理学療法の実践」～科学的根拠と臨床的根拠の活用と蓄積～

堺若葉会病院 理学療法士 増井 健二 先生

徒手理学療法認定理学療法士

運動器疾患の理学療法についてエビデンスを踏まえながら、どのように対象者と向き合っていくかについてご講演いただく予定です。

<教育講演2>

「回復期・生活期における歩行の評価と介入」～立脚後期における足部機能と装具の選定～

森山脳神経センター病院 理学療法士 北山 哲也 先生

神経系専門理学療法士、小児専門理学療法士、脳卒中認定理学療法士

回復期・生活期での臨床経験、海外研修などのご経験を踏まえて、中枢神経疾患の歩行に着目し、エビデンスを踏まえつつ評価や治療の進め方についてご講演いただく予定です。

<市民公開講座>

株式会社 Raseek 理学療法士 森口 収規 先生

脳卒中認定理学療法士

個人(現役世代)に焦点を当て、安全に働き続けられるように支援したり、それぞれの価値観を大切に多くの人と連携し、社会課題や地域課題解決に取り組んでおられる先生をお招きし、ご講演いただきます。

<一般演題発表>

会員による口述演題発表、ポスター演題発表に加え、昨年に引き続きびわこリハビリテーション専門職大学の学生によるポスター発表もあります。ご期待ください。

<連携企画>

生涯学習前期研修、生涯学習後期研修、
ポッチャ教室を同日開催しています。



(問い合わせ) ✉ shigapt2025@gmail.com 準備委員長 諸頭

【子供の健康的座位姿勢の啓発】 おした整形外科医院 土山 裕之

令和7年2月2日、令和6年度の公益公募事業として『子供の健康的座位姿勢の啓発』をテーマにプロシードアリーナ HIKONE で小学生を対象としたイベントを行いました。彦根市教育委員会の後援を頂き、市内小学生対象のデジタルチラシでの広報や新聞社への掲載の甲斐もあり、総勢29組の児童と保護者に参加いただきました。イベントでは座位姿勢と健康、障害予防に関して学ぶ時間や集団での運動やストレッチを行いながら親子で体を動かす体験をしていただきました。体幹の筋力トレーニングの一環として、昔懐かしい「吹き戻し」を使用した呼吸トレーニングなども取り入れ、遊びの要素も詰まった楽しいイベントとなりました。また体の柔軟性や筋力、座圧計を用いた座位姿勢の分析など、「座る」をテーマに自身の体に親子で向き合ってもらいました。今回の目玉として理学療法士による個別指導の時間を設け、特に親御さんからの質問や悩みなどを児童の身体特性を踏まえ、それぞれの理学療法士が対応しました。実施後のアンケートでも「長年の悩みが一期に晴れました」や「理学療法士の専門性の高さに驚きました」などと好評して頂きました。今回のイベントは滋賀県理学療法士会所属の10名の理学療法士で行いました。初めてお会いする先生も含め、今回の公益事業を通じて、士会での新たな繋がりができたことを嬉しく思います。今後とも市民の障がい予防や健康増進に向けて、理学療法士として所属施設を越えて、新たな出会いと価値が創造できるような取り組みを期待します。





【こんな本読みました】 並河 孝

本の名前：『ほったらかし快老術』

著 者：折茂肇（おりも はじめ：医師）

価 格：840 円(+税)

出版社：朝日新聞出版



折茂肇氏の名前を見て「あっ」と気が付かれた方は年季の入った理学療法士である。私も名前は相当前より存じ上げているが論文等の学術紙面である。何気なく本屋で見つけた名前に本を開けるとご健在なのにまず驚いた。東京大学老年病学教授であったのを懐かしく思い出した。90歳の現役医師で経験深き言葉で書かれている。2017年にベストセラーになった書籍『LIFE SHIFT 100年時代の人生戦略』には2007年に日本で生まれた子どもの半数は107歳まで生きることが予想される国連のデータが記載されている。当時の人は早急に人生観と死生観の転換が求められる哲学の確立が要求されていた。著者ははじめに①病気と仲良くする②食べること③役に立つ意識（生きがい）にたどり着いたのが答えであると述べている。詳細については、100歳まで若さと健康を保つ10のコツを紹介している。その中の二つ(⑥と⑩)を紹介する。

⑥他人の話聞き、広い視野で物事を考えるボケ易い人の特徴として他人の言い分を聞かずに自己中心にしか物事を考えられない。つまり『自己チュー』で狭い世界に閉じこもっていたら老化はドンドン進んでいく。人の話を聞いて、自分の知らなかったことを学び視野を広げる。若い人からも学ぶ習慣が大切 ⑩地に足がつくという言葉があるように、足の裏には脳を刺激する回路があり脳を若く保つために有効である。東京都老人総合研究所が小金井市の高齢者で行った研究で、高齢者の運動習慣は余命を延ばすことだけでなく、生活機能と自立性の維持に貢献していることがわかった。著者は糖尿病・高血圧・前立腺・小脳梗塞等を患った90歳である。専門は骨の代謝の研究とのことでリハビリテーションにも関係が深い。現在も高齢者の診察をして自分の事のように述べられている。若い人にも理解しやすいように丁寧に説明されているので是非ご一読ください。

【公益事業部の活動紹介】

滋賀県理学療法士会 公益事業部の御紹介をさせていただきます。

公益事業部は、滋賀県理学療法士会として社会全体へ貢献できることを主な目標として活動をさせていただいております。公益事業部の活動を通じて、普段の診療とはまた違った角度での理学療法士としての活動や他施設などのスタッフとの関わりを持つことで、さらなる自分のスキルアップの向上に繋がることが大変嬉しく思います。部一丸となり、楽しみながら笑顔で頑張っております。

前年度～今年度の主な活動内容：

- ・「理学療法の日」や「理学療法週間」での、理学療法の啓蒙活動。
- ・リレーフォーライフジャパンへの参加(がんのリハビリテーションの紹介など)。
- ・幅広い年齢層(子ども～高齢者)の地域住民様と県民様への健康づくり活動。県民参画事業への参加。
- ・子ども達の笑顔を増やすため「すまいる・あくしょん活動」への参加。など社会全体で少しでも理学療法士を身近に感じていただけるように、公益事業部一同、今後も活動に精進して参ります。



公益社団法人 滋賀県理学療法士会 公益事業部
甲賀市立信楽中央病院
岸本 美地彦

【令和7年度滋賀県理学療法士会活動助成事業のお知らせ】

応募要領：協会指定研究として「県民の健康増進に関わる研究」1編、助成事業要綱の内容に関わる研究1編を募集します。助成事業要綱(滋賀県理学療法士会ホームページよりダウンロード可能)の内容を確認の上、研究活動助成申請書を作成し提出してください。研究はどの課題を選択したのかを記載し、①研究の目的、②方法、③予想される結果、および④仮説とそれに対する考察等を1000字程度にまとめ所定の用紙に記入して提出してください(原稿には①～④とわかりやすく見出しをつけること)。また、研究発表までのおおまかな研究計画予定(タイムスケジュール)および研究に必要な経費(基本的に8万円まで)の概算を所定の用紙(様式1～3：滋賀県理学療法士会ホームページよりダウンロード可能)に記入してメールにて申請書類を提出してください。提出先：ptkyouikubu@yahoo.co.jp 応募締め切り：令和7年5月31日 審査：1)令和7年6月 2)基礎・臨床及びその他の分野の研究を各数編選出し、1編につき基本的に8万円以内の助成を行う。3)審査結果は本人宛に通知を行う。研究助成該当者の責務：選出された研究該当者は、第41回滋賀県理学療法士学術集会にて、その成果を発表する。また、滋賀県理学療法士会学術誌「湖都第46号」に掲載する論文を投稿する。それまでに教育部の許可なく他誌への投稿はしないこととする。

問い合わせ先 大津赤十字病院 リハビリテーション科 中川竜徳 TEL：077-522-4131 (ご応募を迷われている方は、どうぞお気軽にご相談ください。)

【研修会の案内】

セミナー番号：142416 講義番号：269405

研修会名：令和7年度 滋賀県内部障害系理学療法研究会主催 理学療法士講習会

テーマ：「内部障害疾患に対するカルテの読解力を身に付ける」

日時：2025年7月13日 9：00～16：30

開催時間

8：30～ 入室開始

8：55～9：00 オリエンテーション

9：00～10：30 循環器疾患編

(久野 智之：滋賀医科大学医学部附属病院 リハビリテーション科)

10：40～12：10 呼吸器疾患編

(森 広輔：公立甲賀病院 リハビリテーション課)

13：00～14：30 腎臓疾患編

(奥村高弘：近江八幡市立総合医療センター リハビリテーション技術科)

14：40～16：10 糖尿病編

(山本敏雄：淡海医療センター リハビリテーション部)

16：30～ アンケート記入

※講師の都合により講義順が変更となる可能性がございます。

開催方法：zoomを使用したリモート研修会

取得できるポイント：

登録理学療法士 更新カリキュラムコード37 臨床問題解決のプロセス：6ポイント

認定/専門理学療法士 更新 研修会：6点

参加費：県内会員 0円

県外会員 4000円

申し込み先：協会マイページより申し込み

申込期間：2025年5月1日（木）～6月30日（月）

お問い合わせ mail：naibu.shiga.pt@gmail.com

【士会ニュース 2025年度、今後の発行予定ならびにお願い】

★発行予定について

2025年8月号 締切日 2025年6月25日（カラー版）

記事を掲載希望の方は、お間違えのないよう、広報部までご連絡下さい。

★お願い

- ・記事掲載の文書で日時を記載はする際は、西暦表示で作成していただくよう、宜しくお願い致します。
- ・士会ニュースが今後より良い内容になるよう、ご意見やご質問をいただければ幸いです。宜しくお願い致します。

問い合わせ先 Mail : shigaptnews@yahoo.co.jp 広報部 西村

【事務局便り】

情報の更新をお願いします！

異動や退職等で住居を異動されたにも関わらずマイページの変更を行っていない方がおられます。郵送物が届かない等のトラブルがございます為、職場・住居を異動されました場合は必ずマイページの更新をお願い致します。

情報の更新で不明な点がある場合は日本理学療法士協会へ問い合わせをお願い致します。

士会からの郵送物の配送先について

士会からの郵送物に関して職場ではなく自宅への配送に変更を希望される方がおられます。県士会では職場を登録していただいております方は郵送料の観点から原則として職場へ郵送することになっております。また、職場の登録を削除されますと生涯学習の分野において支障が出る可能性がございます。

会員の皆様には不便をお掛け致しますが、職場への郵送となります事にご理解とご協力をお願い致します。

会員個人へのメール配信開始のお知らせ

昨年よりブラストメールを活用し県士会の情報を会員の皆様へ配信させていただいております。配信を希望される会員の方はマイページのメールアドレスの登録をお願い致します。ご理解とご協力をお願い致します。

滋賀県理学療法士会問い合わせ先一覧 (a)は@に置き換えてください

事務局 公文書発行 発送物関係 ホームページ原稿受付

jimukyoku(a)shiga-pt.or.jp 担当：本田 TEL/FAX: 0749-46-0001

※お問い合わせ等は、できる限りメールにお願いいたします。

※会員への配布物については、ブラストメールにて対応しますので、PDFでお送りください。

入会、異動、休会

異動届は協会ホームページ（マイページ）上から行うことになっています。

<http://www.japanpt.or.jp/>

財務関係

kaikei(a)shiga-pt.or.jp 担当：滋賀医大 平岩 川波 TEL/FAX 077-548-2670

士会ニュース原稿受付 広報部

shigaptnews(a)yahoo.co.jp 担当：公立甲賀病院 西村

介護報酬部

ptkaigohokennbu(a)yahoo.co.jp 担当：ナースステーションあうんケア栗東 片岡

診療報酬部

toyosato.rha(a)toyosato.or.jp 担当：琵琶湖中央リハビリテーション病院 浪江

※お問い合わせ等の際には、メールの件名に「診療報酬部への問い合わせ」と明記してください。

生涯学習関係 生涯学習管理部

h-kawasaki(a)pt-si.aino.ac.jp 担当：びわこリハビリテーション専門職大学 川崎
TEL 0749-46-2311

厚生事業関係 厚生部

ptshiga_kouseibu(a)yahoo.co.jp 担当：東近江市蒲生医療センター 奥田

公益事業部

shigapt_k_mk2016(a)yahoo.co.jp 担当：甲賀市立信楽中央病院 岸本

障がい者スポーツ支援部

ptshiga.parasports(a)gmail.com 担当：医療法人かさほら医院 石井

教育部

ptkyouikubu(a)yahoo.co.jp 担当：大津赤十字病院 中川

揺るがない医療人へ



〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967 TEL:0749-46-2311



<本学HP>